

これまでの主な取り組み

平成11年度	●任意団体宇都宮まちづくり推進機構設立*
12年度	●都心循環バスの導入計画調査 ●広場、ポケットパーク等創出具体化方策調査 ●シンボルロード、金川などの活用方策調査
13年度	●都心循環バス運行計画策定調査 ●ストリートファニチャーバックリユース等の整備調査 ●松が峰教会ライトアップ事業 ●ユニオン通り鉢植え樹木設置事業
14年度	●グランドデザイン策定調査 ●大通り沿道機能更新施策調査 ●都心循環バス実験運行支援 ●まちづくり交流センター整備
15年度	●JR宇都宮駅周辺まちづくり策定調査 ●大通りトランジットモール化調査 ●宮あるき探偵団プロジェクト共同研究 ●中心市街地空き店舗実態調査
16年度	●大通り将来イメージの画像化共同研究 ●宇都宮大谷石造物調査(100棟) ●中心市街地空き地調査 ●街なか緑化事業(宇都宮城復元支援)
17年度	●LRTの3次元シミュレーションに関する研究 ●シンボルロードライトアップ事業(共同) ●空き店舗情報システムの構築 ●「石の街うつのみや」景観・建築マップ作成
18年度	●おもてなしブック制作(共同) ●「中心市街地ライトアップ実行委員会」に改編 ●妖精のまちづくり事業 ●金川生水植物植生マット設置事業
19年度	●歴史と光のフュージョンプロジェクト開始 ●金川プロムナードふれあいまつり開催(～H20) ●妖精マスクキャラクターの決定 ●センターコアフラワーポット設置事業
20年度	●都市交通とまちのあり方に関する共同研究 ●「宮のよもやま話」の発行 ●田川水辺空間/向明公園活用事業 ●大谷石ふれあいまつりの開催
21年度	●特定非営利活動法人化準備会*
令和元年度	●大通り空間イメージCG作成 ●「うつのみやイルミネーション事業」に統合 ●大谷石活用事例調査(62件)
他	●特定非営利活動法人設立(H21.9.1)* ●LRTが走る仮想3D動画作成(共同事業) ●金川プロムナード整備(ベンチ・プランター) ●「大谷石展示販売ブース」開設(来らっせ)

* 組織関連



NPO法人 宇都宮まちづくり推進機構

宇都宮市中央3-1-4 (栃木県産業会館2F)
TEL.028-632-8215
FAX.028-636-7421
e-mail: u_kikoh@ucatv.ne.jp
<http://www.machidukuri.org>



役員

(理事長) 須賀英之、(副理事長) 黒本淳之介、鎌田秀一、柿沼賛、藤昌一郎、清水和幸、(常務理事) 檜原真亮、(理事) 佐藤健悦、鈴木孝美、佐瀬敦、飯村慎一、中津正修、三輪裕章、佐々木宏幸、大森宣暉、長田哲平、安藤英夫、田辺義博、(監事) 喜谷辰夫、丹羽翠泰

(総務部会) 大森宣暉、船田雅弘、(宮再発見専門委員会) 陣内雄次、山田義治、(まちづくりと交通部会) 長田哲平、(魅力ある都心創造部会) 安藤英夫、福田善之、(歴史的建物活用特別委員会) 武井貴志、広瀬一郎

団体会員

株式会社足利銀行、株式会社あしぎん総合研究所、株式会社安藤設計、池上通り商店街振興組合、株式会社社屋、株式会社井上総合印刷、岩原産業株式会社、宇都宮オーラン通り商店街振興組合、医療法人中央会宇都宮記念病院、協同組合宇都宮女子会、宇都宮共和大学、宇都宮市商店街連盟、公益社団法人宇都宮青年会議所、宇都宮東武モテルグランデ、A I S総合設計株式会社、株式会社落合書店、オリオン通り曲師町商業協同組合、株式会社カネセキ、株式会社間電工、株木支店、関東自動車株式会社、協新電工株式会社、一般社団法人県央まちづくり協議会、株式会社興建、光陽エンジニアリング株式会社、コヨノ北関東販売株式会社、株式会社五光、株式会社ジマ、株式会社三友学園、ジャイアールバブル東京株式会社宇都宮支店、株式会社JTB宇都宮支店、株式会社下野新聞社、ジャービス商事株式会社、学校法人三友学園、ジャイアールバブル東京株式会社宇都宮支店、株式会社JTB宇都宮支店、株式会社下野新聞社、ジャービス商事株式会社、新規事業企画部社会インフラ事業部

個人会員

相村寅、浅野裕子、浅利貴志、池澤達夫、石塚義夫、市村耕三、稲葉克明、入江誠、上野勝彌、宇賀地裕子、卯木伸男、馬上剛、近江俊二、大岡幸雄、大木雄一郎、大島克士、大森宣暉、岡田重一、長田哲平、小野川勝太、柏谷明弘、金柿説生、鎌田勝信、小堀俊明、駒瀬友紀、酒井誠、坂本明、坂本五郎、佐瀬敦、塙茂夫、清水孝貴、陣内雄次、鈴木卓央、砂川幹男、高梨道太郎、高橋卓、武井貴志、田辺義博、田村哲男、塙田英功、鈴良昭人、中川享子、中島宏、橋本優子、飛知和比呂志、樋山昌彦、広瀬一部、藤原章子、藤原宏史、本澤崇、松永俊彦、三宅正孝、村井邦彦、森田誠弘、森本章倫、矢古宇次次、矢古宇哲男、矢古宇克、安森亮雄、山島哲夫、湯澤敦史、横山直正、吉田惠子、林書緯、渡邊幸雄、渡辺慶子、渡邊博昭、渡辺正昭、綿貴岳洋

事務局

田辺義博、矢古宇克、薄井伯子、清嶋真智子、馬場内晴絵

NPO法人 宇都宮まちづくり推進機構

宇都宮まちづくり推進機構 20年のあゆみ

NPO法人

宇都宮まちづくり推進機構



あいさつ

特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構は、平成11年に官民協働による中心市街地活性化に取り組む中核組織として設立され、今年度で20を迎えることができました。これもひとえに会員の皆様、宇都宮市をはじめとする関係機関・団体のご支援ご協力の賜物と御礼申し上げます。

この20年の間、当機構は中心市街地の懸わいと魅力の創出、次代のまちづくりを担う人材育成など、さまざまな事業を展開してまいりました。

宇都宮市におきましては中心部への居住人口・交流人口増加への取組や、JR宇都宮駅東側のLRT整備着工、西側延伸事業化検討、駅東口の再開発など大規模プロジェクトを推進しているところであり、中心市街地のまちづくりに大いに期待が高まるとともに、当機構の役割もまた更に重要な意味になってくるものと思います。

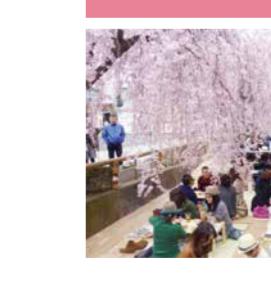
設立20周年を迎え、「公共の持つ信頼性や民間の持つ経営力とネットワークを併せ持つ公共と民間が一体となった、まちづくりの中核組織として魅力ある中心市街地の形成を図る」という設立趣旨を再認識しながら、今後とも様々な事業に積極的に取り組んでまいります。

会員の皆様、そして関係機関・団体におかれましては、我がふるさと宇都宮の顔ともいえる中心市街地を更に元気ある街に育て、次世代に引き継いでいくため、より一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

令和2年2月



NPO法人
宇都宮まちづくり推進機構
理事長
須賀 英之



宇都宮の中心市街地は、都市の顔であり、これまで宇都宮の歴史と文化を生み出してきた舞台であるとともに、市民の心のふるさとです。しかしながら、モータリゼーションの進展にともない市街地が拡大し、中心部での空き店舗の増加や歩行者通行量の減少などが進み、中心市街地の活性化は一刻の猶予も許されない緊急の課題となりました。こうした課題に対応するため、平成11年10月、公共と民間が一体となった組織として「宇都宮まちづくり推進機構」が誕生しました。平成21年9月には「特定非営利活動法人」となり、宇都宮市長から「中心市街地活性化法」に基づく「中心市街地整備推進機構」としての指定を受けたところです。

「中心市街地の活性化」は、まだ道半ばですが、当機構としても、これまで以上に中心市街地を盛り上げ、活力に満ちた宇都宮をつくるための活動に取り組んでまいります。



1 イエローフィッシュの管理運営 (H14~) 総務部会

学生や社会人が自由に活動できる「まちづくり交流センター」イエローフィッシュ

主に宇都宮のまちづくりを研究し活動していくための場や、中心市街地の活性化に資する事業の場として有効に活用しています。各種団体の活動拠点としても利用されています。

5 宇都宮まちなかオープンカフェ事業 (H29~) 魅力ある都心創造部会

みんなで楽しもう。街なかに「おもてなし」と「賑わい」を創出します

特例許可により、オリオン通りにイス・テーブル・パラソルを設置し、来街者に休憩や飲食を楽しんでもらう取り組みです。

9 イルミネーション事業 (H12~) 魅力ある都心創造部会

冬の風物詩。心も温まるみんなでつくる街なかイルミネーション

商店街や団体企業等で実行委員会を組織し、中心市街地が一体となって「うつのみやイルミネーション」を開催しています。多くの市民や企業の協賛協力に支えられています。

13 まちづくりシンポジウム開催

時機にあった様々なテーマでシンポジウムを開催しています

14 空き店舗情報システム

中心市街地のデータ収集・提供に取り組んでいます

2 中心市街地活性化アドバイザー派遣事業 (H30~) 総務部会

まちづくりに取組む個人や団体が無料で専門家のアドバイスを受けられます

アドバイザーに、建築士、経営士等の資格を有する方や市民活動に関する深い知識と経験を有する方などを紹介しています。

6 かまがわ川床桜まつり (H25~) 魅力ある都心創造部会

春のひととき、川床から枝垂れ桜を鑑賞しよう

全国初の2層式河川は、植栽を施しプロムナードとして整備されました。川床を設置して街なかでお花見が楽しめます

10 ウエルカムクリテリウム事業 (H25~) 魅力ある都心創造部会

小さなお子様とご家族が安心して楽しめる、企業等とのコラボレーション

「自転車の街宇都宮」で大通りクリテリウムを小さなお子様にも楽しんでもらうために、オフィスビルや商業ビル等のフロアをお借りして観戦環境を提供しています。

15 大学等との連携

「宇都宮市創造都市研究センター」や「宇都宮大学地域プロジェクトパートナー」等に積極的に参画しています

3 宮再発見事業 (H20~) 宮再発見専門委員会

宇都宮らしい個性やまちづくりの題材を発掘し活用します

忙しい日常の中で見落としてしまう宇都宮の歴史や風景に着目して、新たなまちづくりの種を探します。

7 釜川夏の宴 (H24~) 魅力ある都心創造部会

街なかに子供の歡声を!夏の楽しい思い出を鮎のつかみ取りで

地域住民組織で始まったジャブジャブ池での鮎のつかみ取りを推進機構が引き継いで、毎年開催しています。

11 大谷石藏活用事業 (H15~) 歴史的建物活用特別委員会

「石の街うつのみや」を広く世界に。誇りと愛着の醸成

「ダイニング藏おしゃらく」の協同事業や「石の街うつのみや」のパンフレット作成、大谷石フォーラム・コンサートの開催など様々な事業を展開しています。

16 まちづくり情報発信

HPやフェイスブック、インスタグラムを通して、活動や街なか情報を発信しています

4 LRT導入促進事業 (H25~) まちづくりと交通部会

交通未来都市に向けて、市民の理解を高めます

LRT(次世代型路面電車)を東西交通の基軸として、新たな都市づくりを目指している宇都宮市を全面的に支援しています。

8 釜川源流ウォーキング (H24~) 魅力ある都心創造部会

都市基盤河川釜川を源流から放流口までを楽しみ尽くします

市域内で生まれた釜川は、源流から山林、田園、住宅地、商業地など様々な景色の中を流れています。楽しい解説を聞きながらの散策です。

12 釜川整備活用事業 (H11~) 釜川プロムナード整備協議会

釜川プロムナードを中心に、市民が取り組む歩いて楽しいまちづくり

プランター・ベンチの整備や、市民参加による釜川プロムナードの清掃や花植えなどの美化活動を通して街なかに安らぎと潤いを創出しています

宇都宮まちづくり推進機構 組織図

```

graph TD
    A((総会)) --- B((会員組織))
    A --- C((理事会))
    B --- D((市民組織))
    C --- D
    
```

- ①総務部会
- ②宮再発見専門委員会
- ③まちづくりと交通部会
- ④魅力ある都心創造部会
- ⑤歴史的建物活用特別委員会
- ⑥宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会、歴史と光のフェュージョンプロジェクト実行委員会
- ⑦宇都宮まちづくり会議
- ⑧釜川プロムナード整備協議会

平成27年 国土交通大臣賞「まちの安全・快適化部門」受賞／『かまがわ川床桜まつり』グッドデザイン賞受賞
平成28年 栃木県経済同友会 美しいまちづくり賞受賞
令和元年 「Dining 藏 おしゃらく」宇都宮市まちなみ景観賞受賞